

2022 年度 更新申請の条件

技術認定制度施行細則

腹腔鏡（更新申請）

通常	<p>【 I 】 技術認定更新要件</p> <p>(1)</p> <p>3) 申請から遡って過去5年間に以下の①～④のすべてを満たしていること</p> <p>① 術者または指導者として産婦人科領域の腹腔鏡手術の経験を有する。</p> <p><u>必要点数：1件1点とし 50点以上</u></p>	<p>(7) 動画審査免除条件</p> <p>1) 腹腔鏡手術の経験数：50点、内視鏡手術関係の学会参加：5点、内視鏡手術に関する発表：1点を満たし、<u>合計が100点以上。</u></p>
2020 年度 2021 年度 2022 年度 更新申請	<p><u>必要点数：1件1点とし 40点以上</u></p>	<p>腹腔鏡手術の経験数：40点、内視鏡手術関係の学会参加：5点、内視鏡手術に関する発表：1点を満たし、<u>合計が90点以上</u></p>

子宮鏡（更新申請）

通常	<p>【 I 】 技術認定更新要件</p> <p>(1)</p> <p>3) 申請から遡って過去5年間に以下の①～④のすべてを満たしていること</p> <p>① 術者または指導者として子宮鏡手術の経験を有する。</p> <p><u>必要点数：1件1点とし 30点以上</u></p>	<p>(7) 動画審査免除条件</p> <p>1) 子宮鏡手術の経験数：30点、内視鏡手術関係の学会参加：5点、内視鏡手術に関する発表：1点を満たし、<u>合計が80点以上。</u></p>
2020 年度 2021 年度 2022 年度 更新申請	<p><u>必要点数：1件1点とし 24点以上</u></p>	<p>子宮鏡手術の経験数：24点、内視鏡手術関係の学会参加：5点、内視鏡手術に関する発表：1点を満たし、<u>合計が74点以上</u></p>